

授業科目 (ナンバリング)	公衆衛生学Ⅱ (ND225)			担当教員	長岡 寛明・小川 由起子		
展開方法	講義	単位数	1.5 単位	開講年次・時期	2年・後期	必修・選択	必修
授業のねらい							アクティブラーニングの類型
公衆衛生学は地域や職域の人々に対して健康増進から疾病の予防、重篤化・障害発生の防止、リハビリテーションにいたる包括的保健を適用していく医学・健康科学の分野である。公衆衛生学Ⅱでは公衆衛生Ⅰに引き続き、疾病の予防、感染症と予防、生活習慣病と予防、母子保健、労働衛生について、予習・復習を行い、総合的に考察できるようになる。							①⑨
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	疾病の予防、感染症と予防、生活習慣病と予防、母子保健、労働衛生について意欲的に学習し、説明できる。				小テスト 定期試験	10% 90%	
情報収集、分析力							
コミュニケーション力							
協働・課題解決力							
多様性理解力							
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
定期試験の結果を主たる評価項目とし、ポートフォリオを活用した小テストの結果を加味する。全講義時間の3分の1を超える欠席のあった学生は、定期試験の受験資格を喪失する。確認課題のフィードバックは、ポートフォリオにて行う。							
授業の概要							
疾病の予防、感染症と予防、生活習慣病と予防、母子保健、労働衛生などについて、教科書、配布資料、視聴覚教材を使って解説し、公衆衛生を正しく理解する能力が修得できるようにする。 この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、112.5分です。							
教科書・参考書							
教科書：吉原新一他 編：予防薬学としての衛生化学 第3版 廣川書店 参考書：厚生統計協会編 厚生指標増刊「国民衛生の動向」 厚生統計協会 指定図書：吉原新一他 編：予防薬学としての衛生化学 第3版 廣川書店							
授業外における学修及び学生に期待すること							
公衆衛生学は人間の健康と自然的・社会的環境との関連の理解の上に、病気の予防や健康増進を行う分野である。総合科学として講義内容は広い分野にわたる。なるべく簡明に講義するが、判らないところは積極的に質問してほしい。教科書や配付資料だけでなく、新聞やテレビ・ラジオのニュースにも気を配ってください。 質問は、基本的に在室中は可能ですので、薬学研究棟3階P307(長岡)又は2階P202(小川)を訪ねてください。							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習	到達目標番号*
1	健康と疾病の予防	健康、WHO、一次・二次・三次予防他について（長岡）	教科書p31～33および配布プリントを予習・復習しておく	495
2		健康増進政策（健康日本21）について（長岡）	教科書p57～59および配布プリントを予習・復習しておく	496
3		健康増進政策（健康日本21第2次）について（長岡）	教科書p57～59および配布プリントを予習・復習しておく	496
4	生活習慣病とその予防	生活習慣病の種類とその動向および予防法について（生活習慣病、肥満、メタボリックシンドローム）（長岡）	教科書p52～57、60～62および配布プリントを予習・復習しておく	501-503
5		生活習慣病の種類とその動向および予防法について（糖尿病、脂質代謝異常）（長岡）	教科書p62～72および配布プリントを予習・復習しておく	501-503
6		生活習慣病の種類とその動向および予防法について（高血圧、心疾患）（長岡）	教科書p72～78および配布プリントを予習・復習しておく	501-503
7		生活習慣病の種類とその動向および予防法について（脳血管疾患、がん、COPD）（長岡）	教科書p79～84および配布プリントを予習・復習しておく	501-503
8	母子保健	母子保健事業、新生児マススクリーニングについて（長岡）	教科書p34～35および配布プリントを予習・復習しておく	504
9		母子感染する疾患とその予防対策について（長岡）	教科書p47～48および配布プリントを予習・復習しておく	505
10	労働衛生	労働災害、職業性疾病について（長岡）	教科書p90～93および配布プリントを予習・復習しておく	506
11		労働衛生管理について（長岡）	教科書p93～96および配布プリントを予習・復習しておく	507
12	学校保健	学校保健と学校保健統計からみた児童・生徒の健康、学校薬剤師の任務について（長岡）	教科書p36～38および配布プリントを予習・復習しておく	114
13	感染症とその予防	現代における感染症の特徴について（小川）	教科書p39～44および配布プリントを予習・復習しておく	497
14		感染症法における感染症とその分類および性行為感染症とその予防について（小川）	教科書p44～49および配布プリントを予習・復習しておく	498-499
15		予防接種の意義と方法について（小川）	教科書p49～51および配布プリントを予習・復習しておく	500
16	定期試験			

注）上記の第1回～第15回は、授業の概要を示したもので、講義の順番は変更される場合があります。

\*到達目標番号と到達目標の対応は、巻末のコアカリ SB0 番号／項目対応表を参照して下さい。